



製品	Ver	最新バージョン	リリース日	販売終了日	通常サポート終了日	延長サポート終了日	Windows Client												Windows Server					RedHat Enterprise Linux				Amazon Linux		AIX						
							10 (1909)		10 (2004)		10 (20H2)		10 (21H1)		10 (21H2)		10 (21H2) (2021 LTSC)		10 (22H2)		11 (21H2)	11 (22H2)	11 (23H2)	2012	2012 R2	2016	2019	2022	v6	v7	v8	v9	2	2023	7.1	7.2
							32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	32bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit	64bit
EDI-Master TRAN for ANYs	4.2.1	●	2022/5/17	未定	未定	未定	x	x	x	x	x	x	○	○*	○	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	x	7.2以上*	8.0以上*	○	○	○	x	x			
	4.2.0		2019/1/7	2022/5/16	未定	未定	○	○*	○	○*	○	○*	○	○*	○	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*	6.9以上*	7.2以上*	x	x	x	x	x	x			
	4.1.0		2017/4/3	2019/1/6	2022/1/31	2024/1/31	○	○*	○	○*	○	○*	○	○*	x	x	x	x	x	x	○*	○*	○*	○*	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
EDI-Master TRAN for CII	3.0.0	●	2011/5/2	未定	未定	未定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x			
EDI-Master TRAN for EDIFACT	3.0.0	●	2011/5/2	未定	未定	未定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○*	○*	○*	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
XML変換ツール (BizTran)	4.4.6	●	2018/3/2	未定	未定	未定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○*	○*	○*	○*	6.8以上	7.2以上	8.0以上	○	○	○	x	x				
	4.4.5		2017/4/17	2018/3/1	未定	未定	○	○	○	○	x	x	x	x	x	x	○	○	x	x	x	○	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
	4.4.4		2013/7/26	2017/4/16	未定	未定	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	x	x	x	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			
	4.4.1		2010/5/10	2013/7/25	未定	未定	x	x	x	x	x	x	x	x	x	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x		

※1 原則マイナーバージョンアップ以上のリリースを起点として、旧バージョンの通常サポート終了日、延長サポート終了日を  
設定しますが、例外として2021年10月1日の製品名変更に伴うバージョンアップでは、ライフサイクル更新はいたしません  
※2 JCA手順および全銀手順に関する通常サポート終了日は2025年12月31日、延長サポート終了日は2027年12月31日となります。  
※ 「販売終了日」「サポート終了日」は、終了日が決定しているバージョンのみ記載しています  
※ 販売終了日はリビジョン単位、サポート終了日はマイナーバージョン単位に定めています  
※ 最新バージョンが現行販売製品となります  
※ 製品別の利用条件は「OS利用条件」一覧をご参照ください  
※ 専用ハードウェアのドライバ(別)の利用条件は「ドライバ対応状況」一覧をご参照ください

【 OSに関する特記事項 】  
 ・ 全て日本語OSのみ対応  
 ・ 特定用途向けエディションを除く全エディション、全サーバーパックに対応  
 ・ CPUがx86系のハードウェア上で動作するOSのみ対応  
 ・ スマートデバイスには未対応  
 ・ Windows Server系OSの Server Coreインストールオプションはサポート対象外

・ 下記製品は2022年3月以降リリースするバージョン/リビジョンでは32bit版を廃止し、64bit版のみとします  
 ・ B2B for JX-Client  
 ・ B2B for ebMSv3-Client  
 ・ JS Enterprise  
 ・ XML変換ツール(BizTran)

・ 下記製品はWindowsの64bit版OSでは32bitモードで動作します  
 ・ B2B Standard (Ver1.2.0以降の一部機能)  
 ・ B2B for BANK TCP/IP-Client  
 ・ B2B for BANK-Client  
 ・ B2B for JCA-Client  
 ・ JS Standard  
 ・ TRAN for ANYs  
 ・ TRAN for CII  
 ・ TRAN for EDIFACT

■OS利用条件 (EDI-Master B2B・TRAN・JSシリーズ)

製品	対応OS	利用条件
EDI-Master B2B Enterprise	AIX 7.1, AIX 7.2	・全額TCP/IP手順のみサポート ※JREは、IBM Java
	Red Hat Enterprise Linux 9	・全額TCP/IP手順のみサポート ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
	Red Hat Enterprise Linux 8	・全額TCP/IP手順のみサポート ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
	Red Hat Enterprise Linux 7	・ベシック系手順は、v7.1、v7.2、v7.3のみサポート ※32bit互換ライブラリが必要 ※付属 IXSAM & IXSAM JavaAPIが必要 ※JREは、Java(TM) SE Runtime Environment ・全額TCP/IP手順は、全マイナーバージョンをサポート、 ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
	Amazon Linux 2	・全額TCP/IP手順のみサポート ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
	Windows Server系OS	・ベシック系手順 ※付属 WINSAM & WINSAM JavaAPIが必要 ※JREは、Java(TM) SE Runtime Environment ・全額TCP/IP手順 ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
	Windows Server 2019/2022	・全額TCP/IP手順のみサポート ※JREは、Amazon Corretto OpenJDK Runtime Environment
EDI-Master B2B Standard	共通	・全額TCP/IPのダイヤルアップ接続に専用TAは利用できません ・全額TCP/IPのOS機能のダイヤルアップ接続はWindows OSのみ利用可能
	全OS 32bit	・B2B Standardの64bit版は利用不可、32bit版のみ利用可能。
	全OS 64bit	・B2B Standardの32bit版は利用不可、64bit版のみ利用可能。
	Windows Client系OS	・SQL Serverの Express Editionのみ利用可 ・8回線版以下での利用に限定 ・クラスタ構成は利用不可 ・管理サーバーと通信サーバーを分ける分散構成は利用不可 ・インターネット系サーバープロトコルオプション (ebXML、JXサーバー仕様、AS2) は利用不可
	Windows 10	・製品Ver1.1.1の場合、Windows10に対応したJavaへのアップデートが必要 ※詳細についてはお問い合わせください。 ・全額TCP/IPプロトコルのダイヤルアップによる通信接続は利用不可。
	Windows 11	・全額TCP/IPプロトコルのダイヤルアップによる通信接続は利用不可。
	Windows Server系OS	・SQL Serverの Express Editionを利用する場合、8回線以下での利用に限定 ・SQL Serverの Express Editionを利用する場合、クラスタ構成は利用不可
	Windows Server 2016/2019	・B2B Standardの32bit版は利用不可、64bit版のみ利用可能 ・Ver1.2.0の場合は、付属のJavaはWindows Server 2016/2019正式対応バージョンではないため、Javaの入れ替えが必要 ・検索の日付項目のカレンダーが表示されない場合は、Internet Explorerのインターネットオプションで、[信頼するサイト]に、「about:blank」を登録する
	Amazon Linux 2	・PostgreSQL13のみ利用可能
	Amazon Linux 2023	・PostgreSQL15のみ利用可能
EDI-Master B2B for TLS	AIX 7.1, AIX 7.2	・システムの文字コードは「LANG=Ja_JP (SJIS) 」のみ対応 ・証明書自動取得機能は利用不可
	Linux OS	・証明書自動取得機能は利用不可
EDI-Master B2B for BANK TCP/IP Client	共通	・全額TCP/IPのダイヤルアップ接続に専用TAは利用できません
EDI-Master JS Enterprise	Windows Client系OS	・クライアント機能のみ利用可能
	全OS 32bit	・(Ver2.1.0以降) JS Enterprise064bit版は利用不可、32bit版のみ利用可能
	全OS 64bit	・(Ver2.1.0以降) JS Enterpriseの32bit版は利用不可、64bit版のみ利用可能
	Linux OS	・DEXアダプタを使用する場合、Red Hat Enterprise Linux 7のみ対応
EDI-Master TRAN for ANYs	Windows 64bitOS	・データベース接続を行う場合、32bit版のODBCドライバおよび、『ODBCデータソースアドミニストレータ』を使用
	Linux OS	・設定作業はWindows環境が必要 (Linux環境では変換実行機能のみ対応) ・Windows環境での変換実行はテスト運用のみ可能 (実運用はライセンス違反) ・MySQLとPostgreSQLに対応。Access、SQL Server、Oracleは利用不可 ・「他トランスレータとの連動」「バックアップ・リストア」「リモート実行」「DLL起動」については利用不可
EDI-Master TRAN for EDIFACT	Windows Server 2016/2019/2022	・印刷機能については利用不可

- 【仮想環境に関する特記事項】
- ・原則、製品が対応しているOSの動作が保証されている環境であれば、保守サポート対象となります
  - ・仮想環境に起因する障害につきましては、サポート対象外です
  - ・VMware vSphereは、全てのエディションに対応します
  - ・クライアントHyper-V (Windows Client OS付属のHyper-V機能) はサポート対象外となります

- 【クラスタに関する特記事項】
- ・原則、製品が対応しているOSの動作が保証されている環境であれば、保守サポート対象となります
  - ・クラスタに起因する障害につきましては、サポート対象外です

- 【ゲストOSについて】
- ・利用可能なゲストOSは、弊社製品がサポート対象とするOSです。ただし、仮想環境がサポートしないゲストOSは対象外となります
  - ※仮想環境がサポートするゲストOSについては、仮想環境提供のメーカーに確認してください
  - ・ゲストOSでLinuxを利用する場合は、Hyper-Vは利用できません

■仮想環境利用条件 (EDI-Master B2B・TRAN・JSシリーズ)

製品	利用条件
EDI-Master B2B Standard	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シリアル拡張ボードやUSBシリアルコンバーターには対応していません。</li> <li>・標準COMポートは1ポートのみ対応します。</li> <li>・複数のCOMポートを使用する場合には、弊社推奨のイーサネットシリアルコンバーターを利用しCOMポートを拡張してください。</li> </ul>
EDI-Master B2B for BANK-Client EDI-Master B2B for JCA-Client	<ul style="list-style-type: none"> <li>・標準COMポートは1ポートのみ対応します。(1回線版のみご利用いただけます)</li> <li>・シリアル拡張ボードやイーサネットシリアルコンバーター、USBシリアルコンバーターには対応していません。</li> </ul>
EDI-Master TRAN for ANYs	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート実行機能は、仮想環境での利用不可。</li> </ul>

■ドライバ対応状況一覧

製品	Windows Client		Windows Server					Red Hat Enterprise	最新ドライバ(Ver.)	備考
	10	11	2012	2012 R2	2016	2019	2022	Linux v7		
専用TA	○	○	○	○	○	○	○		—	ドライバを使用せず、アプリが直接制御するため、OSは関係なし [製品]B2B Standard Ver1.6.0以降ではJCA手順および全銀手順が非サポートとなったため使用不可
専用モデム	○	○	○	○	○	○	○		—	ドライバを使用せず、アプリが直接制御するため、OSは関係なし [製品]B2B Standard Ver1.6.0以降ではJCA手順および全銀手順が非サポートとなったため使用不可
シリアル拡張ボード	○	○	○	○	○	○	○		8.50	<a href="https://www.contec.com/jp/download/download-list/?itemid=3db0da0e-d6a9-4fcc-a41e-2653e57e34fb#software">https://www.contec.com/jp/download/download-list/?itemid=3db0da0e-d6a9-4fcc-a41e-2653e57e34fb#software</a> [製品]B2B Standard Ver1.6.0以降ではJCA手順および全銀手順が非サポートとなったため使用不可
イーサネットシリアルコンバーター	○	○	○	○	○	○	○		Windows Client 3.2 Windows Server 4.0	<a href="https://www.moxa.com/en/support/product-support/software-and-documentation/search?psid=47997">https://www.moxa.com/en/support/product-support/software-and-documentation/search?psid=47997</a> [製品]B2B Standard Ver1.6.0以降ではJCA手順および全銀手順が非サポートとなったため使用不可
USBシリアルコンバーター	○	○	○	○	○	○	○		Windows Client 3.4 Windows Server 4.0	<a href="https://www.moxa.com/en/support/product-support/software-and-documentation/search?psid=49280">https://www.moxa.com/en/support/product-support/software-and-documentation/search?psid=49280</a> [製品]B2B Standard Ver1.6.0以降ではJCA手順および全銀手順が非サポートとなったため使用不可
UST	×	×	○	○	○	×	×	7.1、7.2、7.3		[製品]EDI-Master B2B Enterpriseでベシック手順を利用する際、必要

【商標について】  
 ※Windows、Windows Server、Internet Explorer、SQL Server、AccessおよびHyper-Vは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。  
 ※その他記載されているシステム名、商品名は各社の登録商標または商標です。